

U9岐阜市サッカー大会 準優勝

U8大会はU7チームが予選突破、決勝リーグへ進出



5/31U8 加納西A(U7)



5/16U9 加納西A



5/16U9 加納西B



5/16U9 加納西B



5/16U8 加納西A(U7)



5/31U9 加納西B

加納・三里サッカー新聞

1号

発行日
2026年7月

焼肉ざくろ
企画・デザイン・印刷
地域に根差した印刷事業
株式会社 南進社
岐阜の注文住宅・分譲住宅・賃貸事業なら
FRONTIER HOME

FIFA 26 UNITED 2026
北中米 W 杯 6/11~7/19

スポンサー募集
オリジナルピブス 10枚
を作成してみませんか。
★企業名、店舗名記載
★HP、SNS等でご紹介
★地域貢献、イメージUP
★一口 30,000円
★ご支援お願い致します

大盛況の体験会&ミニ祭り

“サッカー”と“だんご”で子どもたち笑顔

U9・延長に先制するもPKで敗れる
岐阜市U9・U8大会が日野堂後公園で、5月16日に予選・5月31日に決勝トーナメント・決勝リーグが行われ、U9大会は加納西Bが準優勝、U8大会はU7で出場した加納西Aが予選を突破し、6位となった。

今大会は5人制で実施され、U9大会は19チーム、U8大会は10チームが参加した。加納西スポーツ少年団サッカー部は、U9大会には3年生が加納西A・Bに分かれ2チームが参加、U8大会には1年生が加納西A、2年生が加納西Bとして参加した。

U9大会では予選3試合を32得点2失点で勝ち上がった加納西Bは、8チームで行われた決勝トーナメントでも1回戦・準決勝は危なげなく勝ち上がり、決勝進出を果たした。決勝では若鷺城西ホワイトに対し延長後半に先制するも、終了間際に追いつかれ、惜しくもPK戦で敗れた。選手たちはこの悔しさを胸に「県大会ではメダルの色を金色にかえる」と誓った。

岐阜市サッカー大会はミヤマやカッパ県予選を兼ねており、3位までが県大会に出場できる。U9加納西Bは7月4日に飛騨で開催される県大会で優勝を目指す。

(6月4日岐阜新聞で紹介)



5月10日・30日・6月6日に加納西小学校にて地域の子も達を対象に「サッカー体験会&ミニ祭り」を行った。スポーツやサッカーに触れ、運動の楽しさや地域の仲間と関わるきっかけ作りを趣旨とした行事で、毎年季節ごとに各回3回程度実施している。参加について事前予約は必要なく無料。サッカー未経験の子もが楽しむことのできる「ソフビゲーム」や「ゴールキーパーの大人と対戦した」「スパーシューティング」、複数のコートで待ち時間のない試合形式のサッカーを行った。

サッカーの後は部員の姉妹や保護者達がおいしそに食べた。各回20名を超える子も達が参加し、大盛況のイベントとなっている。

ファステストダイニング株式会が発行の私募債の手数料の一部を活用した地域貢献事業で、あいち銀行よりボール20球、ピブス10枚、横断幕を寄贈いただいた。4月30日の贈呈式では同社谷口謙社長、同銀行川地秀和岐阜支店長らが加納西小学校体育館に来校し、「自分のやりたいことを全力で、仲間とともに分かち取って」と谷口社長より言葉をもらった。

子ども達のみならず、保護者も積極的に指導者ライセンスや審判資格を取得してサッカーを学び支える姿勢が、「食」を通じて家族の時間を支え、地域に根差していく」という同社の思いと重なり、今回の支援につながった。【写真上】

(5月2日中日経済新聞で紹介)

6月1日、日本生命財団の「児童・青少年の健全育成助成」目録贈呈式が県内6団体を対象に岐阜県庁で行われた。加納西スポーツ少年団サッカー部は「豊かなスポーツ文化を創造する」という活動理念や「サッカーの普及に努め人々が幸せになる環境を作り上げる」というビジョンが評価された。県内サッカー団体への助成は過去10年間で他に1団体ある。

日本生命財団からは少年用ゴール1対とミニゴール8個を贈呈され、子ども達のサッカー環境が整備された。【写真下】(6月2日中日新聞・6月3日岐阜新聞で紹介)



各団体からの助成

ファステストダイニング
あいち銀行・日本生命財団